

小川千夏絵画展

子宮ありあまる豊かさへ

会期 2021年9月1日(水)～12月26日(日)



「子宮ありあまる豊かさへ 包含」2020年 42×60cmアクリル・ボールペン点描

縄文土器・土偶の本質は 女性原理思考を基底とする。子宮の奥底から湧き立つ生命波動を土器胎に造形した螺旋とマガタマ形の織りなす美しい縄文文様。小川千夏は独自の点描技法で、自身の体内から渦巻く命のリズムと、大地・大自然から派生するエネルギーを融合する世界を開示する。母なる大地に根ざした縄文に感応して

新しい表現領域を獲得した彼女は渦舞うベンガラ画にも挑戦しアート表現を無限に拡大する。約30点を展示。どうぞご高覧ください。

「縄文芸術と出逢い、燃えさかる炎の子宮から新しい命を抱き生まれ出た土器を目の当たりにし、土器のおおらかでのびやかな螺旋と重層な渦には、いのちを包含し、超越し、拡大し続ける果てなき広がりを感じました。そして探し求めていた充足感の外側の世界にはなく内側の世界にあることへの気づき、その深く内なる世界～ありあまる豊かな世界が広がる子宮といのちをテーマに 点描画とベンガラ画で表現しました。」

(小川千夏)



猪風来美術館
新見市法曾陶芸館
〒719-2552
岡山県新見市法曾609
TEL/FAX 0867-75-2444
<http://www.ifurai.jp/>

日本唯一の現代縄文美術館。
縄文造形家・猪風来と村上原野の縄文野焼き作品など代表作を200点以上を常設展示。
生命と魂のデザイン
～縄文スパイラルアートを現在直下で展覧。

【開館時間】午前9:30～午後5:00
【休館日】月曜日(祝日は開館し翌日休館)
(冬期12月～2月は月・火曜日)
【観覧料】一般400円/高校生200円
【アクセス】新見ICから車で30分
JR方谷駅からタクシーで約10分